



—湾岸・アラビア半島地域ニュース—

イラン：経済状況

(7月7～9日付現地各紙)

1. 中国との貿易額 (7日付イラン・ニュース紙)

イランと中国の2011年の貿易額は、450億ドルに達するとイラン中国商工会議所メンバーがIRNA通信に明らかにした。2月にAFP通信は、2011年のイラン・中国間の貿易額は前年比55%増の450億ドル以上と報じていた。

2. カナダの銀行におけるイラン人口座の閉鎖 (7日付イラン・デイリー紙)

カナダのトロント・ドミニオン銀行グループは、カナダの対イラン制裁法に基づき、複数のイラン人口座の閉鎖を始めた。同銀行は、カナダの金融機関にイラン在住者および金融サービスの提供を禁じる Special Economic Measures (Iran) Regulation の改正に基づくものであると、顧客に対し書面での通知を行っている。

3. 中国による油田への投資計画 (9日付イラン・デイリー紙ほか)

ガーセミー石油大臣は8日、中国が南・北アザーデガン (Azadgan) 油田およびヤーダーヴァラーン (Yadavaran) 油田に対し、200億ドルの投資を計画していると発言した。また、「中国側は既に3つの油田で活動しており、20本のリグを掘削している。生産量を合計で日量70万バレルにする計画も有している」と述べた。

4. 韓国によるイラン産原油購入 (9日付ケイハーン・インターナショナル、ファールス通信ほか)

韓国はイランとの関係を維持しようとしている。ヒュンダイおよびSKYホールディングス (注：それぞれ、ヒュンダイ・オイルバンクとSKエナジーであると思われる) の代表団が先週イランを訪問し、原油購入について交渉を行ったとイラン輸入評議会 (Iran's Council of Imports) のバルホルダール (Mohammad Hassan Barkhordar) 議長 (head) が述べた。

5. イエネルギー会社との探鉱事業契約の停止 (7日付プレスTVほか)

NIOC (National Iranian Oil Company, イラン国営石油会社) は、エジソン社 (Edison S. p. A, イ国のエネルギー会社) との間で締結しているダイエール (Shahrestan-e Dayyer, ブーシェフル州南部) にある鉱区での1億700万ドルの探鉱事業に関する契約を停止した。同社の同鉱区での契約履行義務が進展しないことが、NIOCが契約を無効にした主な理由である。

6. 原油タンカーへの保険付保（9日付ケイハーン・インターナショナル紙ほか）

キーシュ P&I クラブ（Kish Protection & Indemnity Club）のモハンマディ＝バナイー（Mohammad-Reza Mohammadi-Banayee）組合長（managing director）は、原油タンカーに対しさらなる保険を付保することができる」と発言。13 の新たなタンカーに対し、近い将来保険を付保すると発言した。イランの全てのタンカーは輸出の際、必要な保険を国内で賄っているとも述べた。